

(電子メール施行)
農 技 第 1357 号
平成29年9月15日

関係機関長 様

兵庫県病害虫防除所長

平成29年度病害虫発生予報第5号を発表します。

平成29年度病害虫発生予報 第5号

向こう1か月の病害虫発生予想

作物名	病害虫名	発生予想	発生現況
イネ	いもち病 (穂いもち)	平年並	やや少
	ヒメトビウンカ	やや多	平年並
	トビイロウンカ	平年並	平年並
ダイズ	立枯性病害	平年並	平年並
	べと病	平年並	平年並
	紫斑病	平年並	やや少
	ハスモンヨトウ	平年並	やや少
	吸実性カメムシ類	やや多	平年並
野菜等共通	ハイマダラノメイガ	やや多	やや多
	ハスモンヨトウ	平年並	平年並
	シロイチモジヨトウ	やや多	やや多
果樹等共通	果樹カメムシ類	平年並 (一部で やや多)	やや少

* 気象の概況

近畿地方 1か月予報

(9月16日から10月15日までの天候見通し)

平成29年9月14日
大阪管区气象台 発表

<予想される向こう1か月の天候>

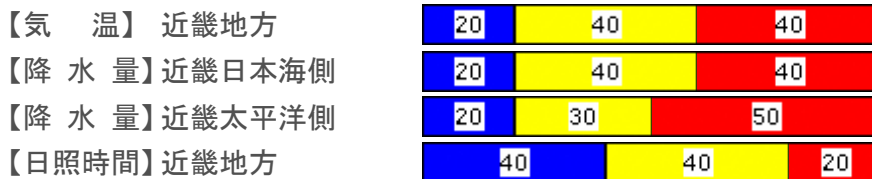
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で多い確率50%です。日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。

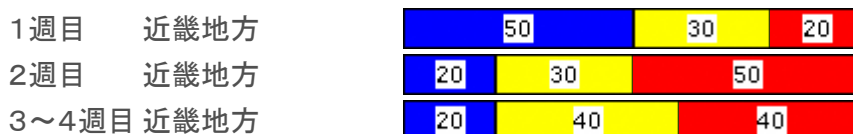
週別の気温は、1週目は、低い確率50%です。2週目は、高い確率50%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



凡例: ■ 低い ■ 平年並 ■ 高い

<予報の対象期間>

- 1か月 : 9月16日(土)～10月15日(日)
- 1週目 : 9月16日(土)～ 9月22日(金)
- 2週目 : 9月23日(土)～ 9月29日(金)
- 3～4週目 : 9月30日(土)～10月13日(金)

* 発生概況及び防除対策上の留意点

イネ

1 【いもち病（穂いもち）】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

8月下旬の現地ほ場の調査では、407地点のうち10地点（2.5%）で発病は認められたが、その発病程度は低かった。今後の気象条件は、気温は平年並～高く、降水量は平年並～多く、日照時間も少～平年並と予想されており、やや助長的であるので、平年並の発生になると予想される。

2 【ヒメトビウンカ】

- (1) 予報の内容 発生量：やや多
(2) 予報の根拠

現地ほ場の調査では、平年並の発生であるが、一部地域ではやや多かった。9月上旬の場内ほ場でのおすくい取り（10回振り）調査では30.3頭と発生量はやや多かった。今後の気象条件は、気温が平年並～高く推移すると予想されており、本虫にとってイネ収穫時まで増殖に好適な条件が続くと考えられる。

(3) 防除上の留意点

ヒメトビウンカはイネ縞葉枯ウイルスを媒介するので、縞葉枯病が多発したほ場及びその周辺ほ場では、収穫後の再生株（ひこばえ）が感染により黄化していないかを観察し、発病株を確認した場合はヒメトビウンカの越冬密度を減らすため早めに耕耘を実施する。

3 【トビイロウンカ】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

8月下旬～9月上旬の場内ほ場および一部の現地ほ場で発生を認めている（現地発生ほ場率9%）。今後の気象条件は、気温が平年並～高く推移すると予想されることから、発生ほ場においては、増殖に伴い坪枯れなどの被害につながる可能性もあるので注意する。

ダイズ

1 【立枯性病害】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

8月下旬～9月上旬の場内ほ場の調査では発病は認められなかった。現地ほ場の調査では、46地点のうち8地点（17.4%）で発生が確認されている。

今後の気象条件は、気温は平年並～高く、降水量は平年並～多いと予想されることから、茎疫病、黒根腐病ともに、平年並の発生で推移すると考えられる。

2 【べと病】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

9月上旬の場内ほ場の調査では発病は認められなかった。現地ほ場の調査では、4

6地点のうち、10地点（21.7%）で確認されている。今後の気象条件は、気温は平年並～高く、降水量は平年並～多いと予想されることから、平年並の発生で推移すると考えられる。

3 【紫斑病】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

9月上旬の場内ほ場の調査では、やや少ないながら発病を認めた。今後の気象状況により病徴が明瞭になるので、発生は平年並で推移すると考えられる。

4 【ハスモンヨトウ】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

9月上旬の現地ほ場の調査で少数ながら白変葉の発生が認められている。今後の気象条件は、気温が平年並～高く推移するとされていることから、平年並の発生になることが予想される。

5 【吸実性カメムシ類】

- (1) 予報の内容 発生量：やや多
(2) 予報の根拠

現地ほ場の調査では、46地点中16地点（34.8%）で発生が確認され、平年並の発生であった。今後の気象条件は、気温が平年並～高く推移するとされていることから、発生量がやや多くなると予想されるので注意が必要である。

- (3) 防除上の留意点
薬剤防除を行う場合は、病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）等を参考にし、農薬使用基準を守ること。

病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）

<http://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>

野菜等共通

1 【ハイマダラノメイガ】

- (1) 予報の内容 発生量：やや多
(2) 予報の根拠

既に8月15日付で病害虫発生予察注意報を発表しているところであるが、誘致植物クレオメにおける寄生花茎率は、9月上旬で53%と依然高い状態にある（過去5年間の平均は24.8%）。今後しばらくこの状態が継続するものと考えられる。

- (3) 防除上の留意点
ア. 本種は特異的にアブラナ科野菜を加害する。秋期のアブラナ科野菜の作付け増加に伴う被害に注意すること。
イ. 幼虫が生長点を加害するため、低密度でも被害が大きい。被害を確認してからの薬剤防除では手遅れとなるため、本種の発生が懸念される場合は、育苗期や定植直後の予防的防除に努める。
ウ. 薬剤防除を行う場合は、病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）等を参考にし、農薬使用基準を守る。
病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）

(<http://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>)

エ. 別途、平成29年度病害虫発生予察注意報第1号を参照のこと。

(<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>)

2 【ハスモンヨトウ】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

8月下旬～9月上旬の加西市、南あわじ市におけるフェロモントラップ調査では、誘殺数は平年並もしくはやや少ない状態で推移している。本種は10月に発生最盛期を迎えるが、現在の発生状況から平年並の発生で推移すると考えられる。

3 【シロイチモジヨトウ】

- (1) 予報の内容 発生量：やや多
(2) 予報の根拠

既に8月10日付で病害虫発生予察防除情報を発表しているところであるが、8月下旬の加西市、南あわじ市におけるフェロモントラップ調査では、誘殺数は依然として平年を上回る状態が続いている。今後の気象条件は、気温が平年並～高く推移すると予想されており、本種の増殖には好適である。

(3) 防除上の留意点

ア. 本種は茎葉の柔らかい部分を好んで食害する性質があり、定植直後の被害に特に注意すること。

イ. 薬剤防除を行う場合は、病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）等を参考にし、農薬使用基準を守ること。

病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）

(<http://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>)

ウ. 別途、平成29年度病害虫発生予察防除情報第1号を参照のこと。

(<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>)

果樹共通

1 【カメムシ類】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並（一部でやや多）
(2) 予報の根拠

加西市の8月下旬までのフェロモントラップでは、チャバネアオカメムシの誘殺数は、やや少ない傾向で推移している。南あわじ市の予察灯では、8月のチャバネアオカメムシ、ミナミアオカメムシの誘殺数は平年並であった。朝来市の予察灯では、8月のチャバネアオカメムシ、クサギカメムシとも誘殺数は平年よりは少なかったが、発生のうち年の平年値（隔年でみられる果樹カメムシ類の少発生年）よりは多い状態であった。

今後、県全体では平年並の発生で推移するが、県北部地域ではやや多くなること予想され、被害に注意する必要がある。

* この情報は、兵庫県立農林水産技術総合センターホームページに掲載

(<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>)